

## 学童保育の過密化解消へ

## 八幡市が補正予算を計上

# 美濃山小・学童保育室を増設

## 美濃山学童クラブ 全体で210人超え、1カ所で160人!

八幡市は9月議会に、美濃山小の学童保育の過密化に対応するため、同小の学童クラブの施設を増設する補正予算案を計上しました。定員50人分で、リース方式で建設し、11年間の事業費5600万円。来年度当初からの開設をめざしています。

八幡市では、保護者が働く家庭の小学1～6年生が学童保育を利用しています。美濃山小の学童保育は年々利用者が増え、現在、全体で210人を超えています。

現在、美濃山学童クラブは、学校に隣接するコミュニティセンターの学童施設(約160人)、校区内の子ども子育て支援センター「すくすくの杜(もり)」内の学童保育スペース(約50人)で運営しています。今回の増設は「すくすくの杜」の敷地内に設置し、3カ所目となります。

6月議会での日本共産党の質問(中村正公議員)でスペースの改善を求めたのにた

市民の声、共産党などの論戦みえる



増設が予定されている「すくすくの杜」の敷地

いし、市は「スペースの問題も解決できないか、真剣に取り組む」と回答しました。これが今回の増設につながりました。

美濃山学童クラブでは、施設が狭いことから、子どもたちが発熱などで休む静養スペースがない、学童施設内にトイレがなく、コミュニティセンターのトイレを利用するなどの問題があります。施設増設にともない、こうした課題にも対応し、子どもたちが安心・安全に利用できる学童保育の環境整備が急がれます。

# 八幡市9月議会 日本共産党4人全員が質問

3日から開会

八幡市9月議会は3日に開会。今回は2017年度の決算審議があるため、10月16日まで開かれます。日本共産党市議団は4人全員が本会議での一般質問をします。午前10時から始まり、1日4人が質問。簡単な手続きで傍聴できます。インターネットでも視聴できます。

### 日本共産党の質問日程

(○内数字はその日の順番)

◎ 亀田優子議員6日③

熱中症対策／就学前施設の再編整備／幼児教育・保育の無償化について

◎ 山本邦夫議員10日①

大阪北部地震の被災状況、災害救助法の適用／教育条件の整備について

◎ 中村正公議員12日①

使い勝手のいい橋本駅整備／公民館運営の改善／介護保険制度の充実について

◎ 巖 博議員 12日③

住宅の地震被害の状況、改修支援策／市内道路における放置自動車対策について